



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第18号 平成29年12月22日発行



今年を振り返って。

皆さんは、今年の1月に1年の目標を考えたと思います。「言うは易し、行うは難し」目標を立てても忘れてしまっはけません。人にはそれぞれの物差しがあるので人と比べなくてもいいけれど自分なりにどのくらい成果があったか、どのくらいの課題が残されているかを考えてみましょう。それをふまえて、新たな年を迎えます、目標を立ててみましょう。

◆ 12月～1月の進路日程

《センター試験関係》

| 日 程 | 行 事 内 容 | 留 意 点 |
|---------------------------------|---|--|
| (1) 12月25日(月)～ | 個別指導(講習含む) | ○ センター試験前のラストスパート |
| (2) 1月11日(木) 16:45～17:30 会議室 | 「センター試験激励会」 その後、「受験説明会」 | ○ 生徒会や先生方から激励を受けたあと、決意を述べます。 |
| (3) 1月13日(土)・14日(日) | センター試験<本試験> 1日目は、公民・地歴・国語・英語 2日目は、理科・数学 | ○ 全員、山形大学小白川キャンパスが試験会場です。受験生は、「受験票」を忘れないように! |
| (4) 1月15日(月) 9:00～12:30 | センター試験の自己採点 於：会議室 ※授業は公欠扱い | ○ この自己採点が全国集計されて、3日後には合格可能性が判明。 |
| (5) 1月22日(月) ～1月31日(水) | 2次試験・個別学力検査「出願期間」 ※公立大はこの期間の受付のみ。 前期試験 2/25・後期試験 3/12 | ○ 締切期限に余裕を持って準備して出願してください。 |
| (6) 1月下旬～ | 2次試験(個別学力検査)に合わせた教科指導・小論文指導 | ○ 各先生方の指導に意欲的に取り組みましょう。 |

進学《高1・高2対象進学セミナー》 場所：視聴覚室 講師：桑名 暢先生

大学・短大・医療系看護専門学校の進学を希望する生徒対象です。必ず出席をしてください。

(迷っているが可能性として選択肢に入る生徒も含む)

12月25日(月) 11:00～12:00 高2生・高1生

《高1・高2冬期講習》 12月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木)の13:00～16:20

4日間休まず、遅れず、必ず出席してください。授業を受けるだけでは進学に対応できません。各教科とも講習で進学向けの話をしてください。できればきちんと予習して、真面目に講習に取り組むことが大切だと思います。先輩たちもしっかり取り組んだ人が、希望の進路を実現しています。模擬試験も同様に大切です。

※高1・1/20、高2・1/26-27 進研記述模試があります。

就職《次年度卒業予定者 就職セミナー》 12月25日(月)・26日(火)の13:00～16:00

就職希望者向けの初めてのセミナーです。早い段階から、就職に必要なマナーやコミュニケーションスキルなどを桑名先生から詳しく教えていただきます。とても大切な機会になりますので、まずは休まず参加することが就職への第一歩です。

※予告 2/22(木)に高校2年生対象しごとセミナーが山形テルサであります。(就職セミナーの参加者はそのまま全員参加してほしいところですが、期末考査の前日のため、担任の先生と相談の上、参加してください。)

《進路サポート関係》 12月～2月

進路サポート室において、次年度の卒業予定者の面談を実施しています。進路サポート室にいる尾形先生が面談をしてくれます。(3年次は12月、2年次は1～2月) 次回の予約も入れられます。また、予約をすることで桑名先生とも面談ができます。

| | I 部 | II 部 | III 部 | 合計 | 合格・内定 |
|-------|-----|------|-------|--------|--------|
| 4年制大学 | 5 | 5 | 1 | 11<10> | 5(5) |
| 短期大学 | 0 | 0 | 1 | 1<1> | 1(0) |
| 専門学校 | 5 | 3 | 4 | 12<15> | 8(14) |
| 就 職 | 16 | 6 | 1 | 22<32> | 20(30) |
| そ の 他 | 0 | 1 | 1 | 3<5> | —(—) |
| 合 計 | 26 | 15 | 8 | 49<63> | 34(49) |

《第2回進路ガイダンスが終わりました。》



12月12日(火)に、I・II・III部ごとに分かれて第2回の進路ガイダンスが行われました。今年は「ありがちな進路のミスマッチ?!」と銘打った仙台のお笑い芸人「ストロングスタイル」による寸劇進路ガイダンスを行い、そして後半は、進路別説明会を行いました。本格的なお笑いライブを見ているような錯覚に陥りつつも、進路についての質問コーナーやまじめなトークが展開されました。問いかけに対して手を上げてくれた人もいて、非常に盛り上がりました。

後半の進路別説明会では、各学校で体験型の説明を取り入れてくれる学校が多く、パソコンで写真や映像を見せながら説明してくれたり、模擬授業をしてくれました。中でも県立産業技術短期大学校では、パソコン・スクリーン・3D キャドシステムなど大きな機材を持ち込んで説明していただき、参加した生徒にとっては有意義でためになることばかりでした。少人数制で丁寧に説明いただいたことで、参加した生徒のアンケートを見るとほとんどが「とても役立った」「役立った」の高評価でした。今後の進路検討に活かしてほしいと思います。以下に具体的な生徒のコメントを載せましたのでご覧ください。



◎生徒の感想より抜粋

《大学希望》

■大学の模擬授業を受けてみて、高校にはない緊張感がありました。大学についてもっと関心を持ちました。

■直接、山形大学の職員の方から話を聞くのは初めてだったので、パンフレットを使って詳しく教えていただけてよかったです。■公立大学と私立大学の比較など様々な話を聞くことができました。

《専門学校希望》

■産業技術短期大学校の機械システムについて話を聞きました。コンピュータで設計して3次元にしたりなど驚くことばかりでした。■いろいろなジャンルを知ることができ、視野を広く持って自分の夢に向かっていきたいと思います。■話を聞いて、やっぱり美容関係に進みたいと強く思った。

《就職希望》

■前半は楽しいながらもためになることが沢山ありました。後半は自分の将来像をじっくり考えることができよかったです。■桑名先生の SST 講座も一年間参加しましたが、就職したら人のためになれるようにと教えて頂いた事を生かして生きたいと思います。■就職では、自分の考えをもたないと失敗してしまうことを学んだので、自分の考えを持てるようにしたいと思います。就職内定者のみなさん、注意してください。

○内定先での研修について

年末の休業や2月に内定をいただいた企業から『研修』(アルバイト)をしてほしいという話が出るかもしれませんが、これは、全国的に(文部科学省・厚生労働省 通達)で禁止されています。※不明な点は、担任の先生を通して、相談してください。

○事故について

休業中はもちろん3月まで事故を起こした場合、内定が取り消されてしまいます。運転免許を取得している人も多い本校の場合、冬道に運転をして交通事故を起こすとすべて無になります、だいたい自分の命・身体を守ることは何より大切なことです。